

荒木経惟 往生写真集—東ノ空・PARADISE

開催のお知らせ

資生堂ギャラリーでは、2014年10月22日（水）から12月25日（木）まで「荒木経惟 往生写真集—東ノ空・PARADISE」を開催します。

アラーキーの愛称で知られる荒木経惟は、60年代から幅広い被写体にカメラを向け、常にセンセーショナルな話題を振りまき、社会の注目を集め続けてきた写真家です。1964年に下町の子ども達を撮った写真集『さっちゃん』で、第1回太陽賞を受賞。1971年の愛妻・陽子との新婚旅行を記録した『センチメンタルな旅』では、自らの日常を日記のように記録した「私写真」という独自の世界を切り開きました。以降、今日に至るまで膨大な数の作品を発表しています。

展覧会タイトルの「往生写真集」は、平安時代の僧侶・源信が著した仏教書『往生要集』（985年）から想を得た荒木の造語です。源信は多くの仏教の経典や論書などから、極楽往生に関する要文を集め、死後に極楽往生するためには一心に仏を想い、念仏を唱えることが大切と説きました。のちにその教えは、我が国の浄土思想の基礎となったと言われています。

今回の「往生写真集」展は、豊田市美術館（4/22-6/29）、新潟市美術館（8/9-10/5）、そして資生堂ギャラリーの3館合同で開催する企画展で、それぞれに異なるサブタイトルと出品作で構成されています。2009年の前立腺癌の発症と摘出手術、その後の愛猫チロの死や東日本大震災の経験などが荒木に自らの「死＝往生」を意識させ、それを機にこの合同企画展が実現しました。

最終開催地の資生堂ギャラリーでは、「死＝往生」から「再生」に向かっていく、荒木の現在の心境を捉えた作品を中心に展示する予定です。「東ノ空」は、東日本大震災後、亡くなった方への鎮魂を願うと同時に、被災地の復活を祈りながら、彼が毎朝自宅の屋上から撮り続けている最新作です。これから新しい時を刻む東ノ空は、静かに生命の力が湧いてくる、まさに再生・復活のシンボルといえるでしょう。一方の「PARADISE」は、一見暗闇の中に色鮮やかな花が咲き誇っているかのようですが、実は、朽ちかけた花と人形を写した生と死の物語です。「花は死の一步手前が最も官能的」と語る荒木が、移ろいゆく花の姿を人の生命にたとえ、はかなさゆえの愛しさや、かけがえのなさを捉えた作品です。また、本展のためにこの夏撮り下ろした「銀座」もご覧いただけます。

「死」を意識し往生の準備を始めた荒木が、人生を振り返りながら豊田、新潟と旅を続け、資生堂ギャラリーから「再生」という新たな旅に出かけようとしています。荒木の旅立ちにご期待ください。

■荒木経惟（あらかきのぶよし）略歴

1940年東京都台東区生まれ。1963年千葉大学工学部写真印刷工学科卒業、同年カメラマンとして電通に入社。1964年に下町の子ども達を撮った『さっちゃん』で第1回太陽賞受賞。その後フリーとしてエネルギッシュな活動を続けている。また、近年は美術館での展覧会が相次ぎ、海外でも高い評価を受けている。

主な受賞歴

1994年日本文化デザイン大賞、1999年織部賞。2008年オーストリア科学・芸術勲章を受章しオーストリア科学・芸術アカデミーの生涯会員となる。2011年第6回安吾賞、2013年「荒木経惟写真集展 アラーキー」で毎日芸術賞特別賞

■関連企画

1. 対談：荒木経惟×藤野可織（作家）
ファシリテーター：名久井直子（ブックデザイナー） 音楽：青葉市子（音楽家）

日時：2014年12月6日（土）14:00-16:00

会場：資生堂花椿ホール（資生堂銀座ビル3階）

定員：200名（お申し込み多数の場合は抽選となります）

参加費無料

※本企画は資生堂ギャラリーとBinoBa*による共同プログラムになります

※お申込みは10月中旬頃、資生堂ギャラリーおよびBinoBaウェブサイトにてご案内予定です

<http://www.shiseidogroup.jp/gallery/>（資生堂ギャラリー）

<http://www.shiseidogroup.jp/binoba/>（BinoBa）

お問い合わせ：資生堂ギャラリー tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951

*BinoBaとは

「資生堂花椿ホール」において、コーポレートスローガンである「一瞬も 一生も 美しく」をテーマに、お客さまにさまざまな「美」を発信するトークプログラム

2. 荒木経惟『花椿』ポートレート+ペインティング

『花椿』で連載中の、穂村弘の対談「Talk」にご出演いただいたゲストを、荒木経惟が撮影した作品展を開催します。写真に施した荒木のペインティングを直にご覧いただけます。

※会期の詳細は資生堂ギャラリーウェブサイト、花椿ウェブサイトでお知らせします

<http://www.shiseido.co.jp/hanatsubaki/>（花椿）

会場：資生堂銀座ビル2階

月曜日～金曜日 9:00～19:00（土・日・祝日は休み）

入場無料

■荒木経惟 往生写集—東ノ空・PARADISE 開催要項

主催：株式会社 資生堂

協力：一色事務所／株式会社写真弘社

会期：2014年10月22日（水）～12月25日（木）

会場：資生堂ギャラリー

〒104-0061 東京都中央区銀座8-8-3 東京銀座資生堂ビル地下1階

tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951

<http://www.shiseidogroup.co.jp/gallery>（資生堂ギャラリー）

平日 11:00～19:00 日・祝 11:00～18:00

毎週月曜休（月曜日が休日にあたる場合も休館） 入場無料

■参考写真



東ノ空 2014



PARADISE 2014



■写真資料請求は下記までお願いします。

資生堂ギャラリー 担当：永田・大橋
tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951

(11:00～18:00 月曜休)

e-mail: ayako.nagata@to.shiseido.co.jp
noriko.ohashi@to.shiseido.co.jp

■本展に関するお問い合わせは下記までお願いします。

資生堂 企業文化部 担当：真家
tel. 033575-5432 fax. 03-3575-5429

(10:00～17:00 土日祝休)

e-mail: keiko.maie@to.shiseido.co.jp